

Shape your world



Ritsumeikan
Asia Pacific University

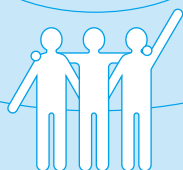
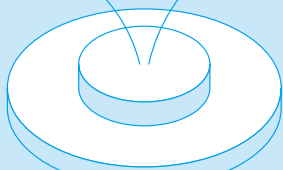
RITSUMEIKAN ASIA PACIFIC UNIVERSITY 2026

立命館アジア太平洋大学

学士課程 入学試験要項

2026年4月・9月入学

日本国内に在住する
国際学生対象



<https://admissions.apu.ac.jp/>

目 次

日本国内に在住する国際学生（日本国籍以外）対象募集要項	1
-----------------------------------	---

1 回生入学

1. 募集人数.....	4
2. 出願資格.....	4
3. 選考方法.....	6

編入学・転入学・学士入学

1. 募集人数.....	7
2. 出願資格.....	7
3. 選考方法.....	9
4. 3回生編入学・転入学・学士入学にあたっての注意点.....	9

出願日程

1. 1回生および2回生編入学・転入学・学士入学	10
2. 3回生編入学・転入学・学士入学	11

出願方法

1. 共通事項.....	12
2. 編入学・転入学・学士入学志願者が提出するもの.....	19
3. 入学検定料	20

授業料	21
-----------	----

奨学金

1. 国際学生授業料減免制度	22
2. AP ハウスグローバルコミュニティ奨学金	23
3. 外部奨学金	24

入学手続	25
------------	----

1. 入学手続金の支払い	26
2. 書類の提出.....	27
3. 在留資格の更新・変更.....	27
4. 入学手続締切日	28

アドミッションズサイトはこちら
<https://admissions.apu.ac.jp/>



日本国内に在住する国際学生(日本国籍以外)対象募集要項

この要項は、日本国内に在住する国際学生(日本国籍以外)が対象です。

以下①または②に該当する方はこの要項ではなく、「国内学生を対象とした入試要項」または「日本国外に在住する国際学生対象入学試験要項」を確認してください。

①出願時点で日本国籍以外を保持し、かつ出願時に日本国内に在住しているが、出願時からAPU入学までの間に有効な在留資格および活動*を失うもの。(日本国外に在住する国際学生対象入学試験要項)対象)

*「有効な在留資格および活動」とは有効な在留期間内で本来の在留資格に基づく活動を行っている状態を指します。

②出願時点で日本国籍以外を保持し、かつ出願時に日本国外に在住しており、かつ出願時からAPU入学まで日本国外に在住するもの。(日本国外に在住する国際学生対象入学試験要項)対象)

③出願時点で日本国籍(重国籍を含む)または日本の在留資格(永住)を保持している者。(国内学生を対象とした入試要項)対象)

<注意事項>

両親のいずれかが日本国籍を持っている場合、志願者自身も日本国籍を保持している可能性があります。事前に確認してください。

日米地位協定で定める身分(アメリカ合衆国軍の構成員及び軍属並びにその家族)の方は下記掲載のURLおよびQRコードにてお問い合わせください。

自分に該当する入学試験要項が分からない場合は、下記掲載のURLおよびQRコードにてお問い合わせください。

お問い合わせ

APUアドミッションズ・オフィス(国際)

〒874-8577 大分県別府市十文字原1-1

Tel: +81-977-78-1200(日本語対応) +81-977-78-1119(英語対応)

お問い合わせは問い合わせフォームURLまたはQRコードより受け付けています。

http://r.apu.jp/contact_ja

<https://admissions.apu.ac.jp/>



Contact us!

 Ritsumeikan.APU

 APUAdmissionsOffice

 ritsumeikanapu

 ritsumeikanapu

❗ 出願にあたっての注意点

- ・この要項に記載された入学検定料、入学手続金、授業料等の各金額については改定されることがあります。
- ・提出された書類の偽造、提出した情報における虚偽記載や剽窃行為、録画面接で不正行為があった場合は**不合格となり、かつその後の出願資格を失う可能性があります**。また、合格決定後や入学後にそれらの不正行為が判明した場合は、合格取消ならびに入学許可取消となります*。
- ・出願は録画面接の提出をもって受理されます。出願締切日までに必ずすべてを完了する必要があります。システムトラブル等で録画面接が完了しなかった場合を含め、一度納入された入学検定料は返還しません。
- ・出願後に出願した内容を変更することはできません。
- ・英語または日本語以外で作成された証明書等は、英語または日本語の翻訳（翻訳者の氏名・住所・連絡先・署名が記入、もしくは捺印されたもの）を必ず添付してください。証明書の発行機関、翻訳会社または資格を持つ翻訳者による翻訳のみ認めます**。なお、翻訳書類のみの提出は受け付けません。
- ・合格後（入学手続時）に証明書の原本、もしくは原本証明がなされた複写***の提出が必要になります。原本を必ず保管しておいてください。合格後（入学手続時）に提出された書類が出願時に提出した書類と異なる場合、または提出できない場合は、入学許可を取り消します。
- ・原則、合格者の同一入学時期への再出願は認めていません。合格者の再出願が判明した場合、可否の判定は行いません。その場合、入学検定料の返金もできません。
- ・選考結果やその理由等に関わる問い合わせは受け付けていません。
- ・締切日を過ぎての出願、入学手続、および支払いは一切受け付けません。
- ・期日までに入学手続金を納入しない場合は入学資格を失います。一旦納入された入学金とAPハウス入寮費は、理由のいかんに関わらず返還しません。

*不正とみなされる行為が確認された場合の取扱いについて（https://admissions.apu.ac.jp/how_to_apply/forgery_policy）

**英語または日本語以外の言語で作成された証明書の翻訳について（<http://r.apu.jp/certifiedcopy24>）

*** 原本証明がなされた複写について（<http://r.apu.jp/certifiedcopy24>）

アドミッション・ポリシー

立命館アジア太平洋大学 (APU) の基本理念「自由・平和・ヒューマニティ」、「国際相互理解」、「アジア太平洋の未来創造」に共感し、世界から集う学生とともに学び、異なる文化と価値観の違いを認めて理解し合い、多文化・多言語キャンパスからなる大学コミュニティにおいて日英両語で積極的に交流し、相互の学びに貢献する意思を持った学生を求める。

このような学びを行うためにAPUに入学する学士課程の学生には、以下の資質・能力などを有することを求める。

1. 知識・技能
 - ・ 大学での学習に必要な基本的知識
 - ・ 大学での学習を遂行するために必要な英語または日本語の能力
2. 思考力・判断力・表現力
 - ・ 主体的に課題を発見し問題解決に取り組むためのクリティカル・シンキングと分析力、創造力
 - ・ 情報を正確に読み解く力、自分の考えを的確に表現し論理的に説明する力や数的思考力
3. 主体性・多様性・協働性
 - ・ 目標に向かう行動力、やり抜く力
 - ・ 他者との相互理解に基づき他者を巻き込みつつ、他者に貢献する態度
 - ・ 多文化教育環境を十分に活用し「多文化協働学修」に参画する意欲

アジア太平洋学部

1. アジア太平洋地域を中心にグローバルな社会における「文化・社会・メディア」「国際関係」「グローバル経済」についての興味・関心
2. 社会、政治、経済を中心に社会科学の分野を勉強していくことができる基礎的な力
3. アジア太平洋学部での専門領域の文献を理解し、論述できるための基本的な読解力と文章力
4. 自分の興味、関心を追求し、それを明確に表現する力
5. 多くの情報を統合し、多角的に物事を考え、それらをまとめあげる力

国際経営学部

1. 経営戦略・リーダーシップ、マーケティング、会計・ファイナンス、アントレプレナーシップ・オペレーションマネジメントを含むグローバル経営やビジネスについての興味・関心
2. 創造力、リーダーシップスキル、問題解決力を有し、さらにそれを伸ばす力と意欲
3. ビジネスを通してポジティブな変化をもたらす、アジア太平洋地域や世界におけるインクルージョンと持続可能性に向けてアクションを起こす意欲

サステナビリティ観光学部

1. 持続可能な社会と観光についての興味・関心
2. 国内外の様々な地域へ関心を持ち、地域の持続可能性に向けて課題解決に取り組む意欲
3. 学内外における学びを通じ、様々な社会のアクターと協働して学問横断的に学ぶ意欲

入学者選抜においては、APUにおける学びに適した学部学生を受け入れるために、上記の知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性・多様性・協働性を総合的に判断する多様な入学者選抜を行う。

1 回生入学

1. 募集人数

日本国内に在住する国際学生を対象とした1回生入学（学士課程）での募集人数は、下記の通りです。

	2026年4月入学	2026年9月入学
アジア太平洋学部	10	5
国際経営学部	10	5
サステイナビリティ観光学部	8	5

2. 出願資格

次の出願資格1および2を満たしていること。

A. 出願資格1：学歴

(1) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者、または入学日*の前日までに修了見込みの者

上記のいずれかに該当する場合は、出願資格1（学歴）を満たしています。続いて出願資格2（p.5参照）へ進んでください。

上記（1）に該当しない者は、下記の（2）～（9）のいずれかに当てはまるか確認してください。当てはまる場合は、出願資格1（学歴）を満たしています。

- (2) 日本において、外国の高等学校の課程相当として、日本の文部科学大臣が指定した教育施設を修了した者、または入学日*の前日までに修了見込みの者
- (3) 日本の文部科学大臣が指定した専修学校の高等課程を修了した者、または入学日*の前日までに修了見込みの者
- (4) 外国において、学校教育における課程が12年未満の場合で、日本の文部科学大臣が指定した入学準備課程または研修施設の課程を修了する必要がある者で修了した者、または入学日*の前日までに修了見込みの者
- (5) 外国の大学入学資格である国際バカロレア、アビトゥア、バカロレア、GCE Aレベル、国際Aレベル、欧州バカロレア資格を保有する者、または入学日*の前日までに保有見込みの者
- (6) 国際的な評価団体（WASC、CIS、ACSI、NEASC、Cognia、NCA CASI、NWAC、SACS CASI、COBIS）の認定を受けた教育施設の12年の課程を修了した者、または入学日*の前日までに修了見込みの者
- (7) 日本および外国における、12年の課程修了相当の学力認定試験に合格した者、または合格見込みの者で入学日*の前日までに18歳に達する者（例：GEDを取得した者）
- (8) 本学において個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で入学日*の前日までに18歳に達する者
- (9) 通常の学校教育の課程が11年の場合でも文部科学大臣が指定する11年以上の課程を修了したと認める学校の課程を修了した者、または入学日*の前日までに修了見込みの者（2023年8月21日現在該当する課程は、ウクライナ、ウズベキスタン共和国、カザフスタン共和国、スーダン共和国、ベラルーシ共和国、ペルー共和国、ミャンマー連邦共和国、ロシア連邦の各課程）は、個別の要件を確認する必要があるため、出願前に本要項裏面の問い合わせフォームよりお問い合わせください。

文部科学省が定める大学入学資格が変更された場合はその変更に従います。出願資格（学歴）を満たしているかを確認したい場合は、アドミッションズサイト（https://admissions.apu.ac.jp/admissions/application_eligibility/）にて、簡易的な資格確認ができます。

そのほか、上記に該当しない学歴をお持ちの場合は、出願前に本要項裏面の問い合わせフォームよりお問い合わせください。

！ 留意事項

高等学校を中途退学した場合や、飛び級や繰り上げ卒業により、通常の課程（12年の初等・中等教育）を12年未満で修了したことにより、大学入学時に18歳未満の方は、出願前に本要項裏面の問い合わせフォームURLまたはQRコードより必要な情報を取得してください。

*入学日は、4月入学の場合2026年4月1日、9月入学の場合2026年9月21日です。

B. 出願資格2: 言語能力

以下の日本語または英語のいずれかの言語基準を満たす者。なお、一定の条件を満たす志願者は言語能力試験結果の提出免除を選択することもできます。詳しくは、以下を確認してください。

日本語基準の志願者の日本語能力の最低基準		
JLPT N1	JLPT N2	EJU「日本語」*
100点	120点	読解・聴解・聴読解: 250点 記述: 30点

*読解・聴解・聴読解と記述の両方の基準を満たす必要があります。

英語基準の志願者の英語能力の最低基準							
IELTS	IELTS Online	TOEFL iBT® Test	TOEIC® L&R/S&W Test	Duolingo English Test	ケンブリッジ英語検定	リンガスキル	PTE Academic
6.0*		75	1600	110	169		60
							2304

- ・*IELTS・IELTS Online のスコアを提出する場合、上記の基準に加えて各項目が5.5以上である必要があります。
 - ・TOEIC® (L&R/S&W) については、TOEIC® S&Wのスコアを2.5倍にして合算したスコアです。
 - ・実用英語技能検定は、英検 S-CBT、英検 S-Interview も含みます。また、受験の可否によらず、英検 CSE2.0 スコアが対象となります。
 - ・2026年4月入学希望者は「2023年6月1日以降」かつ出願締切日までに受験した試験のスコア、2026年9月入学希望者は「2023年9月1日以降」かつ出願締切日までに受験した試験のスコアのみ有効とします。
 - ・出願締切日時時点でオンライン成績照会ができないスコアについては原本の提出を求めます。原本が提出できない場合は、審査の対象となりません。
- 別途定めがある場合はその定めに従うものとします。

言語能力試験結果の提出が免除される条件

日本語基準の志願者

下記のいずれかに該当する日本語基準の志願者は、日本語能力に関する試験結果の提出免除を選択することもできます。

- ・日本国内で、直近3年間（見込含む）、通常の課程による学校教育をすべて日本語で受けた者。
- ・日本国外で、直近3年間（見込含む）、通常の課程による学校教育をすべて日本語で受けた者、かつそのことを証明する学校からのレターまたは公式ホームページのコピーを提出できる者。

英語基準の志願者

下記のいずれかに該当する英語基準の志願者は、英語能力に関する試験結果の提出免除を選択することもできます。

- ・アイルランド、アメリカ合衆国、アンティグア・バーブーダ、イギリス、オーストラリア、ガイアナ、カナダ（ケベック州を除く）、グレナダ、ジャマイカ、シンガポール、セントクリストファー・ネイビス、セントルシア、セントビンセント・グレナディーン、ドミニカ国、トリニダード・トバゴ、ニュージーランド、バハマ、パプアニューギニア、バルバドス、フィジー、バリーズのいずれかの国において、英語による12年目の教育課程を修了もしくは修了見込みの者。
- ・上記の国以外で、直近3年間（見込含む）、通常の課程による学校教育をすべて英語で受けた者、かつそのことを証明する学校からのレターまたは公式ホームページのコピーを提出できる者。
- ・国際バカロレア（International Baccalaureate）のディプロマを英語で取得もしくは取得見込みの者。
- ・英語で実施された課程において、学士号または修士号を取得している者。
- ・以下の資格試験において一定のスコアを満たす者。

Old SAT (Critical Reading and Writing) : 1100点以上

New SAT (Evidence-Based Reading and Writing) : 590点以上

ACT : 25点以上（「English（英語）」「Reading（読解）」の平均点が25点以上） 科目別ベストスコアも受け付けます。

3. 選考方法

出願時に提出された書類と録画面接の総合評価によって、選考を行います。

必要に応じて、出身学校や推薦者等に問い合わせるほか、入力された情報や提出された書類について、志願者に説明を求めることもあります。

過去に本学への出願履歴がある場合は、過去の出願書類を選考の際に参照することがあります。

また本学に在籍した履歴がある場合は、本学が保管している当該志願者の情報（成績、賞罰歴、出入国管理及び難民認定法に基づく在留状況等生活全般に関わるもの）を選考の際に参照することがあります。

録画面接

録画面接では、カメラとマイクが使えるパソコン*を使用し指定されたページ上に表示される質問に回答することで、回答が自動的に録画・記録されます。それぞれの質問には回答時間の制限が設けられています。録画面接に係る時間は合計約30分です。

録画面接では、志望動機、意欲、資質、適性、思考力や表現力などが評価されます。

APUの掲げる「APU2030ビジョン」(<https://www.apu.ac.jp/home/about/content7/>)を参考に準備するとよいでしょう。

APUの基本理念は「自由・平和・ヒューマニティ」「国際相互理解」「アジア太平洋の未来創造」であり、APU2030ビジョンとして「世界を変える人」を育てることを目標としています。このAPUの理念に共感し、周囲の仲間とともに成長していく人を求めています。

必要に応じてオンラインによるライブ面接を実施する場合がありますが、面接のために渡日する必要はありません。

*Windows10以降またはMac OS X10.12以降

編入学・転入学・学士入学

1. 募集人数

今年度の国際学生を対象とした編入学・転入学・学士入学試験（学士課程）での募集人数は、下記の通りです。

	2 回生		3 回生	
	編入学	転入学・学士入学	編入学	転入学・学士入学
アジア太平洋学部	5*	5*	5*	5*
国際経営学部	5*	5*	5*	5*
サステナビリティ観光学部**				

*他の入試方式を含みます。出願状況および選考の結果によっては、合格者数が募集人数を下回る場合があります。

**サステナビリティ観光学部（ST）への編入学・転入学・学士入学はできません。

2. 出願資格

次の出願資格1および2を満たしていること。

A. 出願資格1：学歴

編入学

学校を卒業した者が、教育課程の一部を省いて途中から履修すべく他の種類の学校に入学すること（途中年次への入学）です。

2回生編入学・3回生編入学

次の（1）～（3）のいずれかに該当する者。

- （1）短期大学を卒業した者、または入学日^{*1}の前日までに卒業見込みの者。
- （2）日本の高等専門学校を卒業した者、または入学日^{*1}の前日までに卒業見込みの者。
- （3）日本の文部科学大臣が定める基準を満たす専修学校の専門課程を修了した者、または入学日^{*1}の前日までに修了見込みの者。ただし日本の学校教育法第90条に規定する大学入学資格を有する者に限る。

転入学・学士入学

教育課程の一部を省いて途中から履修すべく同じ種類の学校に入学をすることです。学士課程に在籍中の方が本学の途中年次に入学する場合は転入学、学士課程を修了した方が本学の途中年次に入学する場合は学士入学となります。大学を退学している場合は、出願できません。

2回生転入学

次の（1）～（2）のいずれかに該当する者。

- （1）以下の全てを満たす者。
 - ・日本国外の大学（学士課程）に1年以上在学していること、または入学日^{*1}の前日までに1年次修了見込みであること。
 - ・通常の教育課程^{*2}による13年の学校教育を修了していること、または入学日^{*1}の前日までに修了見込みであること。
 - ・在籍する大学（学士課程）において、卒業に必要な単位数の1/4以上を修得済み、または入学日^{*1}の前日までに修得見込みであること。
- （2）日本の大学（学士課程）に1年以上在学し、30単位以上を修得している者、または入学日^{*1}の前日までに1年次修了見込みかつ30単位以上修得見込みの者。

3回生転入学

次の（1）～（2）のいずれかに該当する者。

- （1）以下の全てを満たす者。
 - ・日本国外の大学（学士課程）に2年以上在学していること、または入学日^{*1}の前日までに2年次修了見込みであること。
 - ・通常の教育課程^{*2}による14年の学校教育を修了していること、または入学日^{*1}の前日までに修了見込みであること。
 - ・在籍する大学（学士課程）において、卒業に必要な単位数の1/2以上を修得済み、または入学日^{*1}の前日までに修得見込みであること。
- （2）日本の大学（学士課程）に2年以上在学し、60単位以上を修得している者、または入学日^{*1}の前日までに2年次修了見込みかつ60単位以上修得見込みの者。

学士入学

学士資格保持者を対象とした、2年次または3年次に入学する制度です。

2回生学士入学・3回生学士入学共通

- （1）学士の学位を有する者、または本学への入学日の前日までに取得見込みの者。

文部科学省が定める大学入学資格が変更された場合はその変更に準じます。

上記のいずれかの資格を入学日の前日までに満たすことを証明する資料を出願時点で提出する必要があります。

選考結果発表後に、入学手続きにおいてその資格を適切に満たしたことを証明する追加書類の提出が求められる場合があります。それらを証明する書類を定められた期日までに提出できない場合は、入学許可が取り消される場合

があります。

そのほか、上記に該当しない学歴をお持ちの場合は出願前に本要項裏面の問い合わせフォームよりお問い合わせください。

*¹ 入学日は、4月入学の場合2026年4月1日、9月入学の場合2026年9月21日です。

*² 通常の学校教育の課程が11年の場合でも文部科学大臣が指定する11年以上の課程を修了したと認める学校の課程（2023年8月21日現在該当する課程は、ウクライナ、ウズベキスタン共和国、カザフスタン共和国、スーダン共和国、ベラルーシ共和国、ペルー共和国、ミャンマー連邦共和国、ロシア連邦の各課程）を修了した者のうち、12年目または13年目の教育として教育機関に在籍している場合は、出願前に本要項裏面の問い合わせフォームより、出願資格（学歴）を選択し、さらに詳しい情報を取得してください。

B. 出願資格2: 言語能力

以下の日本語または英語のいずれかの言語基準を満たす者。一定の条件を満たす志願者は言語能力試験結果の提出免除を選択することもできます。詳しくは、以下を確認してください。

日本語基準の志願者の日本語能力の最低基準		
JLPT N1	JLPT N2	EJU「日本語」*
110点	140点	読解、聴解・聴読解: 280点 記述: 35点

* 読解、聴解・聴読解と記述の両方の基準を満たす必要があります。

英語基準の志願者の英語能力の最低基準								
IELTS	IELTS Online	TOEFL iBT® Test	TOEIC® L&R/ S&W Test	Duolingo English Test	ケンブリッジ 英語検定	リンガスキル	PTE Academic	実用英語 技能検定 (英検)
6.5*		85	1730	120	176		65	2630

・*IELTS・IELTS Onlineのスコアを提出する場合、上記の基準にくわえて各項目が6.0以上である必要があります。

・TOEIC® (L&R/S&W) については、TOEIC® S&Wのスコアを2.5倍にして合算したスコアです。

・実用英語技能検定は、英検 S-CBT、英検 S-Interview も含みます。また、受験の可否によらず、英検 CSE2.0 スコアが対象となります。

・2026年4月入学希望者は「2023年6月1日以降」かつ出願締切日までに受験した試験のスコア、2026年9月入学希望者は「2023年9月1日以降」かつ出願締切日までに受験した試験のスコアのみ有効とします。

・出願締切日時時点でオンライン成績照会ができないスコアについては原本の提出を求めます。原本が提出できない場合は、評価の対象となりません。

別途定めがある場合はその定めに従うものとします。

言語能力試験結果の提出が免除される条件

日本語基準の志願者

下記のいずれかに該当する日本語基準の志願者は、日本語能力に関する試験結果の提出免除を選択することもできます。

- ・日本国内で、直近3年間（見込含む）、通常の課程による学校教育をすべて日本語で受けた者。
- ・日本国外で、直近3年間（見込含む）、通常の課程による学校教育をすべて日本語で受けた者、かつそのことを証明する学校からのレターまたは公式ホームページのコピーを提出できる者。

英語基準の志願者

下記のいずれかに該当する英語基準の志願者は、英語能力に関する試験結果の提出免除を選択することもできます。

- ・アイルランド、アメリカ合衆国、アンティグア・バーブーダ、イギリス、オーストラリア、ガイアナ、カナダ（ケベック州を除く）、グレナダ、ジャマイカ、シンガポール、セントクリストファー・ネイビス、セントルシア、セントビンセント・グレナディーン、ドミニカ国、トリニダード・トバゴ、ニュージーランド、バハマ、パプアニューギニア、バルバドス、フィジー、ペリウのいずれかの国において、英語による12年目の教育課程を修了もしくは修了見込みの者。
- ・上記の国以外で、直近3年間（見込含む）、通常の課程による学校教育をすべて英語で受けた者、かつそのこ

とを証明する学校からのレターまたは公式ホームページのコピーを提出できる者。

- ・国際バカロレア (International Baccalaureate) のディプロマを英語で取得もしくは取得見込みの者。
- ・英語で実施された課程において、学士号または修士号を取得している者。
- ・以下の資格試験において一定のスコアを満たす者。

Old SAT (Critical Reading and Writing) : 1100 点以上

New SAT (Evidence-Based Reading and Writing) : 590 点以上

ACT : 25 点以上 (「English (英語)」 「Reading (読解)」 の平均点が 25 点以上) 科目別ベストスコアも受け付けます。

3. 選考方法

出願時に提出された書類と録画面接の総合評価によって、選考を行います。

必要に応じて、出身学校や推薦者等に問い合わせるほか、入力された情報や提出された書類について、志願者に説明を求めることもあります。

過去に本学への出願履歴がある場合は、過去の出願書類を選考の際に参照することがあります。

また本学に在籍した履歴がある場合は、本学が保管している当該志願者の情報 (成績、賞罰歴、出入国管理及び難民認定法に基づく在留状況等生活全般に関わるもの) を選考の際に参照することがあります。

録画面接

録画面接では、カメラとマイクが使えるパソコン*を使用し指定されたページ上に表示される質問に回答することで、回答が自動的に録画・記録されます。それぞれの質問には回答時間の制限が設けられています。録画面接に係る時間は合計約 30 分です。

録画面接では、志望動機、意欲、資質、適性、思考力や表現力などが評価されます。

APU の掲げる「APU2030 ビジョン」 (<https://www.apu.ac.jp/home/about/content7/>) を参考に準備するとよいでしょう。

APU の基本理念は「自由・平和・ヒューマニティ」「国際相互理解」「アジア太平洋の未来創造」であり、APU2030 ビジョンとして「世界を変える人」を育てることを目標としています。この APU の理念に共感し、周囲の仲間とともに成長していく人を求めています。

必要に応じてオンラインによるライブ面接を実施する場合がありますが、面接のために渡日する必要はありません。

*Windows10 以降または Mac OS X10.12 以降

4. 3 回生編入学・転入学・学士入学にあたっての注意点 (上方の「3. 選考方法」参照)

本学への入学前に高等教育機関で 2 年間の学修を修めていても、日本の教育システムならびに就職活動の関係で、2 回生編入学・転入学・学士入学のほうが望ましい場合があります。以下の点について理解した上で、入学後の学修や就職活動の計画についてよく検討してから出願してください。

3 回生編入・転入生・学士入学の場合、専門教育科目として最低 10 単位の単位認定を受けることが望ましいと考えられています。ただし、単位認定をされた場合も、課外活動やアルバイト・就職活動・その他の活動等に一定の時間を費やすと、卒業に必要な単位数を 2 年以内に修得することが困難になる場合があります。

卒業後すぐに就職を希望する場合、一般的に就職活動は 3 回生の後半から 4 回生まで続きます。特に日本で就職活動をする場合は、一定の時間が必要となるため、2 年間で卒業できるよう授業を履修し、単位を修得することが困難になる場合があります。さらに、日本での就職を希望する場合には、一定量の日本語学習が同時に求められます。以上の点から、日本での就職を希望する場合は、2 回生編入学・転入学・学士入学を強く推奨します。

また、3 回生編入学・転入学・学士入学の場合、日本語または英語科目は必修となりませんが、希望者は履修することができます。一方で、言語科目には一定の学修時間を要するため、専門教育科目と並行して履修し 2 年間で卒業することは非常に困難な場合が多くあります。そのため、日本語または英語科目を基礎から履修したい場合についても、2 回生編入学・転入学・学士入学を強く推奨します。

出願日程

1. 1回生および2回生編入学・転入学・学士入学

各出願締切日の日本時間23:59までに出願を完了してください。

入学検定料の支払いとオンライン出願の両方が終了してはじめて出願が完了します。APハウスグローバルコミュニティ奨学金の詳細については「奨学金」のページを参照してください。

選考日程

2026年4月入学

入試コード	出願開始日	出願締切日	選考結果発表	APハウスグローバルコミュニティ奨学金申請対象
JPNSP0	2025年6月9日(月)	2025年8月27日(水)	2025年10月13日(月)	●
JPNSP1	2025年8月28日(木)	2025年10月15日(水)	2025年12月1日(月)	
JPNSP2	2025年10月16日(木)	2026年1月7日(水)	2026年2月23日(月)	

2026年9月入学

入試コード	出願開始日	出願締切日	選考結果発表	APハウスグローバルコミュニティ奨学金申請対象
JPNFA1	2025年9月1日(月)	2026年1月7日(水)	2026年2月23日(月)	●
JPNFA2	2026年1月8日(木)	2026年4月1日(水)	2026年5月18日(月)	

※APハウスグローバルコミュニティ奨学金は1回生入学者が対象です。

※国際学生授業料減免はすべての期が申請対象です。

多様性確保のための追加日程

本学では多国籍・多文化環境を活かした学習や活動の機会を提供しています。そのため、入学予定者の多様性の確保を目指し、本要項に記載している選考日程以外で、追加日程を設ける場合があります。その場合は、下記の時期にアドミッションズサイト (<https://admissions.apu.ac.jp/>) で告知をします。

入学時期	告知時期
2026年9月入学	2026年4月上旬

2. 3回生編入学・転入学・学士入学

選考日程

各出願締切日の日本時間23:59までに出願を完了してください。
入学検定料の支払いとオンライン出願の両方が終了してはじめて出願が完了します。

2026年4月入学

入試コード	出願開始日	出願締切日	選考結果発表
T3JPNSP1	2025年6月9日(月)	2025年11月19日(水)	2026年1月12日(月)

2026年9月入学

入試コード	出願開始日	出願締切日	選考結果発表
T3JPNFA1	2026年1月8日(木)	2026年4月1日(水)	2026年5月18日(月)

出願方法

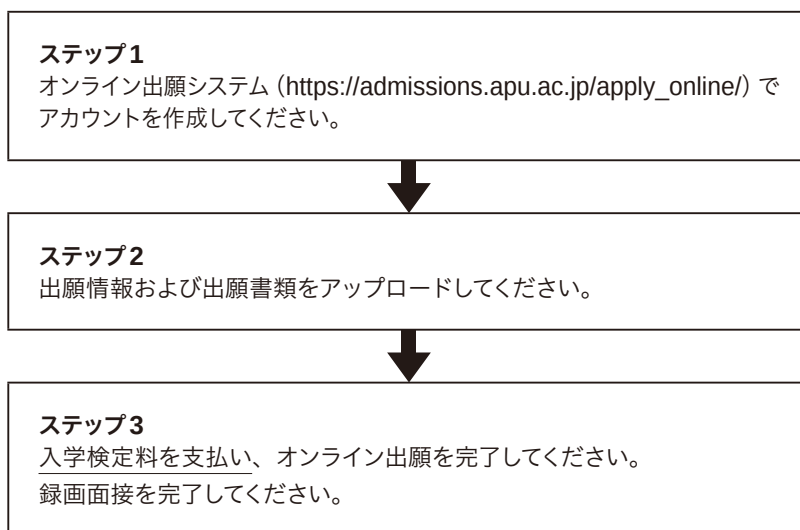
1. 共通事項

出願はすべてオンライン出願システムを通して行います。

出願時にオンライン出願システムに入力が必要な情報と、提出が必要な書類は次ページ以降に記載しています。

1回生入学出願希望者と編入学・転入学・学士入学出願希望者では必要書類が異なります。編入学・転入学・学士入学出願希望者はp.19を合わせて確認してください。

以下は一般的な流れを示したものであり、個別ケースによって異なります。



オンライン出願チェックリスト

全ての志願者が提出するもの

☒	
☐	学歴関係書類（成績証明書や卒業証明書）
☐	言語能力の証明
☐	試験結果と証明書類
☐	活動実績の証明（任意）
☐	入学検定料
☐	エッセイ*
☐	推薦書*

*国際学生授業料減免奨学金を申請する場合のみ

編入学・転入学・学士入学志願者が提出するもの（上記に加えて）

☐	編入学・転入学・学士入学希望者学修状況
☐	編入学・転入学・学士入学資格証明書類
☐	APU専門科目の単位認定申請（3回生編入学・転入学・学士入学のみ）
☐	シラバス（3回生編入学・転入学・学士入学のみ）

A. 志願者情報

「志願者情報」「出願基本情報」「緊急時連絡先と経費支弁者」

パスポートに記載されている氏名・生年月日・性別*・国籍などの個人情報を入力してください。国・地域および都市は、本学に入学するまでの情報を入力してください。

性別はパスポートに記載の性別を選んでください。パスポートに男性と女性以外の記載がある場合は、お問い合わせください。

*性別は、法令等に基づき学校業務を運営するため、戸籍等に登録されている性別をお聞きするものです。性別は、入学審査、選考の結果には一切影響いたしません。その他APUにおける性の多様性に関する対応は、「性の多様性に関する基本方針」をご確認ください。（<https://www.apu.ac.jp/home/life/content57/>）

B. 学歴

小学校から現在までのすべての学歴を入力してください。

学士課程、日本の語学学校やその他の学歴がある場合も必ず入力してください。

出願に必要な学歴は「出願資格」のページで確認してください。現在、アルバイト以外の職業についている場合は、現職についても必ず入力してください。

C. 学歴関係書類

成績証明書、共通試験の結果、卒業証明書または卒業見込み証明書を提出してください。

見込みの証明書の場合、入学日の前日までに出願資格を満たすことを証明する資料を提出する必要があります。選考結果発表後に、入学手続においてその資格を証明する追加書類の提出が求められる場合があります。それらを証明する書類を定められた期日までに提出できない場合は、入学許可が取り消される場合があります。

成績証明書

複数の学校に在籍していた場合など、成績証明書が複数ある場合はすべて提出してください。
成績証明書に評価基準に関する情報が記載されていない場合は評価基準が分かる書類もあわせて提出してください。
共通試験の詳細は、p.16を参照してください。語学学校の成績表は提出不要です。

1回生入学

- ・出願時にすでに高等学校を卒業している方は**高等学校における3年間分**の成績証明書を提出してください。出願時に大学またはその他の高等教育機関に在籍した履歴がある場合は、あわせて当該教育機関の成績証明書を提出してください。すでに大学で学位をとっている場合は、大学の成績証明書のみを提出してください。
- ・出願時に高等学校在学中の方は出願日から2ヶ月以内に発行された**2年間以上分**の成績証明書を提出してください。

2回生編入学・転入学

- ・高等学校の成績証明書と高等学校卒業後に所属した高等教育機関の成績証明書を提出してください。

3回生編入学・転入学

- ・高等学校卒業後に所属した高等教育機関の成績証明書（高等教育機関に在学中の方は**1.5年間分以上**の成績証明書）を提出してください。

学士入学

- ・出願時にすでに学士課程を修了している方は当該教育機関の成績証明書を提出してください。
- ・出願時に学士課程に在籍中の方は直近の成績証明書を提出してください。

卒業証明書または卒業見込証明書

1回生入学

- ・高等学校を卒業している場合、高等学校の卒業証明書の提出が必要です。
- ・出願時に高等学校に在学中の場合、卒業見込み証明書、または卒業を予定している年月が分かる書類を提出してください（成績証明書に記載がある場合は成績証明書を提出してください）。
- ・出願時にすでに大学またはその他の高等教育機関を卒業している方は当該教育機関の卒業証明書を提出してください。大学を卒業している場合は、高等学校の卒業証明書の提出は必要ありません。

編入学・転入学

- ・高等教育機関を卒業している場合、高等教育機関の卒業証明書および学位を証明する書類を提出してください。
- ・本学に編入学希望で出願時に高等教育機関に在学中の場合（学士課程在籍者を除く）、高等教育機関の卒業見込証明書を提出してください。あわせて現在の課程を修了後、大学の学士課程2年生もしくは3年生へ編入が可能であることを説明する資料（例：修了時に取得できる学位の名称、最短修業年限、卒業に必要な単位数などが記載されている所属する高等教育機関のウェブサイトの該当部分等）を提出してください。

学士入学

- ・出願時にすでに学士課程を修了している方は当該教育機関の卒業証明書を提出してください。
- ・出願時に学士課程に在籍中の方は卒業見込み証明書を提出してください。

日本の語学学校および専門学校の出席記録

日本国内で日本語学校に在籍している、または在籍していた場合

在籍期間に関わらず、すべての出席状況記録を提出してください。

日本国内で専修学校・その他教育機関等に在籍している、または在籍していた場合

出席状況記録が発行される場合は提出してください。

ホームスクールでの教育課程を経ている場合

ホームスクールでの教育課程を経ている場合、SAT、ACTまたはGEDのスコアレポートの提出を強く推奨します。
審査に必要と判断した場合は、スコアレポートの提出を追加で求めることがあります。

D. 言語能力の証明

あなたの言語能力を示す書類として、言語能力試験の証明書を提出してください。一定の条件を満たす志願者は言語能力試験結果の提出免除を選択することもできます。

対象となる言語能力試験と、言語能力試験結果の提出が免除される条件については、出願資格のページで確認してください。

テストスコアの有効な期間は以下の通りです。

- ・2026年4月入学希望者は「2023年6月1日以降」かつ出願締切日までに受験した試験のスコア、2026年9月入学希望者は「2023年9月1日以降」かつ出願締切日までに受験した試験のスコアのみ有効とします。
- ・出願締切日時点でオンライン成績照会ができないスコアについては原本の提出を求めます。原本が提出できない場合は、評価の対象となりません。

E. 試験結果と証明書類

言語能力試験と共通試験の「試験結果と証明書類」の原本コピーを提出してください。有効な試験は次のとおりです。

日本語能力試験

試験	提出する書類
日本留学試験 (EJU)	成績確認書の原本コピー EJUの受験番号を入力してください。
日本語能力試験 (JLPT)	成績に関する証明書の原本コピー

英語能力試験

試験	提出する書類
ケンブリッジ英語検定 リングスキル	結果ステートメント Verification Number と Reference Number を入力してください。
Duolingo English Test	Duolingo ウェブサイトでスコア送付依頼を行ってください。
実用英語技能検定 (英検)	試験結果の原本コピー
IELTS* IELTS Online	成績証明書 (Test Report Form) Test Report Form Number (TRF Number) を入力してください。 IELTS One Skill Retake での出願が可能です。
PTE Academic	スコアレポートの原本コピー
TOEFL iBT® Test*	成績証明書 (Test Score Report) MyBest スコアのスコアレポートでの出願が可能です。
TOEIC® L&R/S&W Test	スコアレポートの原本コピー

TOEFL ITP® Test、TOEFL iBT® Home Edition、IELTS (General Training Module)、TOEIC® Program 団体受験制度スコア、PTE General は、受付けていません。

* 出願締切日時点でオンライン成績照会ができないスコアについては原本の提出を求めます。原本が提出できない場合は、審査の対象となりません。

書類原本の保管

入学手続の際に、オンライン出願時に提出した書類の原本または「原本証明がなされた複写」の提出が必要となります。そのため、原本は必ず保管しておいてください。また、提出された書類に、偽造や虚偽記載などの不正行為が発覚した場合は、たとえ入学後であっても入学許可を取り消す場合があります。

共通試験

下記の共通試験のテストスコアがあれば提出してください（複数ある場合はすべて提出してください）。これらのテストスコアは学力に関する審査に使用されます。

なお、一部の共通試験は「出願資格1：学歴」としても使用できます。

試験	提出方法
Abitur	Abitur 証明書をアップロードしてください。
ACT	試験実施団体から本学へ直送依頼をした後で、試験結果証明書をアップロードしてください。ACT Superscore も受け付けます。団体コードは、5475 です。
Baccalaureate	成績証明書をアップロードしてください。ただし、ディプロマを取得できなかった場合、本学への入学資格が取り消されることがあります。
BTEC	下記のいずれかの試験結果をアップロードしてください。 ・ Level 3 Diploma/National Diploma ・ Level 3 Extended Diploma/National Extended Diploma ・ その他 Level 4 以上の試験
EJU 日本留学試験	総合科目または、数学（コース1）、数学（コース2）のうち1科目以上をアップロードしてください。
GCE A Level*	最低2科目以上またはAS Level 4科目以上の試験結果をアップロードしてください。
GCE A Level (シンガポール)	3科目の試験結果をアップロードしてください。
GCE A Level (スリランカ)	3科目以上の試験結果 (Official Statement) をアップロードし、Reference Numberを入力してください。
International A Levels (IAL) **	最低2科目以上またはAS Level 4科目以上の試験結果をアップロードしてください。
General Educational Development (GED)	GED 公式の証明書をアップロードしてください。
Hong Kong Diploma of Secondary Education Examination (HKDSE)	コア科目4科目および選択科目1科目以上が必要です。Predicted Score も可。
International Baccalaureate (IB) Diploma	IB Predicted grades も可。ただし、IB ディプロマを取得できなかった場合、本学への入学資格が取り消されることがあります。
SAT (New) (Reading & Writing + Mathematics)	試験実施団体から本学へ直送依頼をした後で、試験結果証明書をアップロードしてください。SAT (New) Superscore も受け付けます。団体コードは、2791 です。
SAT (Old) (Critical Reading + Mathematics + Writing)	試験実施団体から本学へ直送依頼をした後で、試験結果証明書をアップロードしてください。SAT (Old) Superscore も受け付けます。団体コードは、2791 です。

*3科目以上のA Levelの科目提出を強く推奨します。AS Levelのみでは、出願資格（学歴）を満たしません。

**3科目以上のA Levelの科目提出を強く推奨します。IAL AS Levelのみでは、出願資格（学歴）を満たしません。

その他共通試験結果証明書

対象となる共通試験に記載の無いその他の共通試験結果を持っている場合は、2つまでアップロードしてください。共通試験の試験結果証明書は各試験の有効期限内のもののみ受け付けます。

F. 活動実績

以下のA～Cの分野での課外活動実績がある場合は、活動の内容が分かる書類を提出してください。書類の提出がない場合は評価の対象となりません。評価の対象となるのは高校時代（それに相当する課程（Grade10））以降の活動とします。

各分野ごとに1つの活動実績を提出することができます。複数の活動実績がある場合は、最も力を入れた活動に関する情報を入力してください。

活動分野	
A	生徒会活動
B	社会的活動（ボランティア・地域交流）
C	入賞歴（文化・芸術・学術・スポーツ）

G. APハウス入寮申し込み

APUに入学する国際学生は、日本の生活習慣やルールを学ぶため、入学1年目をキャンパスに隣接する寮で過ごします。APUには5つの寮（APハウス）があり、新入生が入寮する寮はAPハウス1・2、またはAPハウス5です。希望する寮を選択してください。

一度提出した希望を変更することはできません。必ずしも希望する寮に居住できるとは限りません。

入寮棟の編成は大学が行い、入学までに通知します。

【各寮の費用と詳細】月額料金が異なりますので注意してください。

	1か月に必要な寮費	在寮期間（4月入学）	在寮期間（9月入学）
APハウス1・2	月額50,000円	11か月	11.5か月
APハウス5	月額52,000円	（3月末～次年の2月末まで）	（9月中旬～次年の8月末まで）

各寮の詳細については

こちら (https://admissions.apu.ac.jp/student_life/housing/) のページで確認をしてください。

※寮費には、共益費や水光熱費、インターネット接続費や寝具レンタル費などを含みます。

※入学手続（二次）の際に2か月分の寮費（104,000円）と入寮費（32,000円）、敷金（98,000円）を支払う必要があります。詳しくは入学手続のページを確認してください。

※敷金は寮に住むための保証金で、退寮後に返金します。ただし、寮費の未納がある場合、または入居者の過失によって発生した居室の修繕が必要になった場合は敷金から清算し残額を退寮後に返金します。

※入寮費は返還しません。

※各金額は改定されることがあります。

H. 日本への入国歴

日本への入国履歴や、在留資格認定証明書（COE）に関する必要情報を全て入力してください。また、過去にCOEの不交付歴がある場合、または在留期間更新許可申請が受理されなかったことがある場合は、その時期と詳細な理由を入力してください。

I. その他の必要書類

写真

出願前3ヶ月以内に撮影した、胸上正面・無帽・無背景の写真を提出してください。鮮明であれば、カラーでも白黒でも可能です。

パスポートのコピー

写真・氏名・パスポート番号面を提出してください。過去に日本への入国履歴がある場合は、直近の出入国スタンプの押されているページもあわせて提出してください。

在留カードのコピー

在留カードの両面のコピーを提出してください。

入学時まで在留資格「留学」へ変更する方のための確認書

出願時に「留学」以外の在留資格を保持している場合、在留資格を「留学」に変更する意思があるかどうかを確認するための書類です。立命館アジア太平洋大学授業料減免制度の適用を希望する場合は、入学日前日までに在留資格を「留学」に変更する必要があります。

該当する場合は、必ず所定書式「入学時まで在留資格『留学』へ変更する方のための確認書」を出願時に提出してください。確認書は本学アドミッションズサイト (https://admissions.apu.ac.jp/material_download/) よりダウンロードできます。確認書が提出されなかった場合や入学日（4月入学：4月1日、9月入学：9月21日）の前日までに在留資格「留学」へ変更を行わなかった場合は、授業料減免制度の適用は取り消しとなります。

J. 出願に関する同意（電子署名）

出願に関する同意書へ電子署名を行い、出願が完了します。

p.20を参照の上、入学検定料の支払いを行ってください。入学検定料が納入されるまで出願は受理されません。

2. 編入学・転入学・学士入学志願者が提出するもの

出願時にオンライン出願システムに入力が必要な情報と、提出が必要な書類は以下のとおりです。以下の書類または情報をオンライン出願システム「編入学・転入学・学士入学希望者学修状況」ページ内にて提出してください。

A. 編入学・転入学・学士入学希望者学修状況

2回生編入学・転入学・学士入学では**30単位を上限**、3回生編入学・転入学・学士入学では**62単位を上限**として本学入学時に単位認定を受けることができます。編入学・転入学・学士入学で合格した方は、アップロードされた高等教育機関の成績証明書とシラバスに基づいて、認定単位数が決定されます。合格者には、選考結果通知書とともに認定予定の単位数を通知します。

現在履修中の科目がある場合は、単位修得後入学までに必ず当該科目の成績証明書を提出してください。**最終の成績証明書の提出がない場合は、入学資格が取り消されます。**なお、本学を卒業するためには、124単位に相当する科目数を修得しなければなりません。

B. 編入学・転入学資格証明書類

「現在履修中の科目を証明する書類」と「所属機関（大学等）の卒業要件を示す書類（例：学生ハンドブック、大学のウェブサイトの該当部分）」をアップロードしてください。

高等教育機関を既に卒業している場合は、高等教育機関の卒業証明書のみを提出してください。

C. APU 専門科目の単位認定申請（3回生編入学・転入学・学士入学のみ）

所定書式「APU 専門科目単位認定申請書」をアドミッションズサイト（https://admissions.apu.ac.jp/material_download/）よりダウンロードしてください。申請科目に関する必要情報を入力し、提出してください。

不明点がある場合は、在籍中もしくは前在籍の高等教育機関の教務担当部署に確認をしてください。

D. シラバス（3回生編入学・転入学・学士入学のみ）

修得済み・履修中の科目の中から、本学の専門教育科目として単位認定を希望する全ての科目のシラバス（講義概要）を提出してください。**シラバスの提出がない場合は、専門教育科目としての単位認定の審査は行われません。**単位認定を依頼するにあたっては、本学の専門教育科目の一覧をアドミッションズサイト（<https://admissions.apu.ac.jp/course/>）より参照してください。

シラバス（講義概要）とは、各科目の到達目標や学生の学修内容を記載したもので、通常、科目名・科目概要・評価基準・授業の到達目標・授業時間・授業回数・使用するテキスト等が記載されています。これらの情報がシラバスに記載されていない場合は、それらが分かる資料を別途提出してください。

英語または日本語以外で作成されたシラバスには、英語または日本語の翻訳を添付してください。翻訳資料は、シラバスの発行機関か翻訳会社、または資格を持つ翻訳者による翻訳のみ認めます。翻訳機関の公印または翻訳者の氏名・住所・連絡先・署名（または捺印）が明記されているかも、提出前にあわせて確認してください。

AACSB International - The Association to Advance Collegiate Schools of Business (AACSB)・EQUIS (The European Quality Improvement System)・AMBA (Association of MBAs)・EPAS (EFMD Programme Accreditation System) のうちいずれかの認証校から国際経営学部（APM）編入学・転入学・学士入学を希望する場合はシラバスの提出は不要です。代わりに所属学部がいずれかに認証されていることが分かる資料（所属機関ホームページの該当部分のコピー等で可）を提出してください。

3. 入学検定料

出願締切日までに入学検定料を、クレジットカード決済で納入してください。クレジットカード決済を利用できない場合のみ、振込（海外送金、日本国内より送金）での支払いを受け付けます。（各金額は改定されることがあります。）

A. クレジットカード決済

決済金額

36,500円（内訳：入学検定料35,000円＋事務手数料1,500円）

支払方法

オンライン出願システムから支払いができます。

B. 銀行送金（クレジットカード決済を利用できない場合のみ）

決済金額

35,000円

上記の金額以外に銀行での送金手数料が必要です。送金手数料は銀行によって異なります。必ず送金人負担としてください。入学検定料が満額振り込まれていない場合は不足金額を再度請求します。

支払方法

送金目的	入学検定料等
連絡事項	志願者の氏名、電話番号
銀行名	三井住友銀行 大分支店 (Sumitomo Mitsui Banking Corporation Oita Branch)
支店住所	〒870-0035 大分県大分市中央町1-3-22 (1-3-22 Chuo-machi, Oita-city, Oita-prefecture, 870-0035 JAPAN) Tel: +81-97-532-5161
口座番号	普通預金 1001673
受取人名	立命館アジア太平洋大学 学校法人立命館 (RITSUMEIKAN ASIA PACIFIC UNIVERSITY)
Swift コード	SMBCJPJT
IBAN コード (必要な方のみ)	JP28 SMBC 0721 XXX2 4029 0868
海外送金手数料	送金人負担

日本国内から親戚や知人を通じて入学検定料を振り込む場合、連絡事項欄に**志願者本人の氏名と電話番号**を忘れずに入力してください。そのうえで、オンライン出願時に送金依頼書のコピーを必ず提出してください。

¥ 支払い時の注意点

- ・入学検定料が納入されるまで出願は受理されません。必ず締切日までに納入してください。クレジットカード決済は、締切日当日の日本時間23:59を過ぎると決済ができなくなります。
 - ・支払いは円建てで行ってください。銀行送金の場合は、必ず送金依頼書のコピーを提出してください。
 - ・現金および郵便為替は受け付けません。
 - ・プリペイドカードや海外利用不可のクレジットカードは利用できません。
 - ・入学検定料の免除はありません。なお、原則、入学検定料の返還はしません。ただし、次のいずれかに該当する方は、事務手数料を差し引いた一部または全額を返還する場合があります。
 - 入学検定料を多重で支払った場合、もしくは本学が定める入学検定料およびその収納にかかる事務手数料よりも多く払い過ぎていることが明確な場合
 - 本学が出願を不受理とした場合
- 返還方針の詳細については、アドミッションズサイト (https://admissions.apu.ac.jp/how_to_apply/refund_policy) を参照してください。

授業料

卒業までの授業料

卒業までの年間授業料の参考例は以下のとおりです。本学を卒業するためには通常4年間で124単位以上を修得する必要があります。授業料は改定されることがあります。

1回生 入学	1年次			2年次			3年次			4年次		
	1セメスター 入学前	2セメスター	計	3セメスター	4セメスター	計	5セメスター	6セメスター	計	7セメスター	8セメスター	計
	650,000	650,000	1,300,000	750,000	750,000	1,500,000	750,000	750,000	1,500,000	750,000	750,000	1,500,000
2回生 編入・転入・ 学士入学	2年次			3年次			4年次					
	3セメスター 入学前	4セメスター	計	5セメスター	6セメスター	計	7セメスター	8セメスター	計			
	750,000	750,000	1,500,000	750,000	750,000	1,500,000	750,000	750,000	1,500,000			
3回生 編入・転入・ 学士入学	3年次			4年次								
	5セメスター 入学前	6セメスター	計	7セメスター	8セメスター	計						
	750,000	750,000	1,500,000	750,000	750,000	1,500,000						

(単位：円)

1回生入学

編入学・転入学・学士入学

出願日程

出願方法

授業料

奨学金

入学手続

奨学金

1. 国際学生授業料減免制度

支援内容

APU国際学生授業料減免制度は、国際学生に対し授業料を減免することで経済的負担を軽減し、学業を継続させることを目的としています。この奨学金は本学の理念に賛同していただいた日本国内外の企業や個人からの寄付金および文部科学省からの補助金で運営されます。

- ・奨学金の種類
授業料減免率100%、80%、65%、50%、30%の5種
- ・適用期間
最短修業年限（最長8セメスターまで）
※休学中は停止します。

受給資格

在留資格が「留学」である国際学生

※在留資格が「留学」以外に変更された場合は受給資格を失います。（手続中を除く）

国際学生を対象とした入試を受験した者。

セメスターごとに成績および修得単位数による授業料減免制度の適用の継続審査に合格すること。

継続のための審査に合格すれば、標準修業年限（最長8セメスター）まで制度の適用がされます。

懲戒処分を受けたり、本制度の適用者としてふさわしくないと判断された場合、および本学の名誉を傷つけた場合には本奨学金は打ち切られます。

在留資格が「留学」以外の人々が本制度の適用を希望する場合は、出願時に「入学時まで在留資格が『留学』へ変更する方のための確認書」を提出し、入学日前日までに在留資格を「留学」に変更する必要があります。

申請方法・選考・結果通知

奨学金を希望する志願者は、申請締切日までにオンライン出願システム内より必要事項を入力しエッセイと推薦書を提出してください。

早期に出願することで国際学生授業料減免奨学金を受給できる可能性が高まる場合があります。

提出されたあなたの家計の収支状況を勘案し、書類および録画面接の総合的な選考で決定されます。

結果は、選考結果発表時に通知します。

エッセイと推薦書の提出方法

エッセイ

オンライン出願システム内の説明に従い、志願者本人がエッセイを作成してください（各350文字以内）。

推薦書

あなたを最低半年以上知っている最終出身学校の教員によって書かれた推薦書の提出が必要です。正規教育在学中の場合は、その機関の教員に依頼してください。すでに正規教育機関を卒業している場合は、語学学校教員、もしくは勤務先・インターンシップ先（アルバイト先は除く）の上司・雇用主に依頼してください。

推薦者の情報をオンライン出願システム内の所定の項目へ入力してください。入力後、推薦書フォームが自動的に推薦者へEメールで送られますので、届いているかを必ず推薦者に確認してください。推薦者はそのリンク先よりオンライン上で必要事項を入力し、直接本学へ提出します。推薦書に書かれた内容を志願者本人が見ることはできません。

推薦書の提出状況はオンライン出願完了後に表示されるステータスページで確認できます。推薦書は、必ず英語または日本語で入力するよう依頼をしてください。それ以外の言語では受付できません。

(参考) 授業減免奨学金を受給した場合の1回生時の授業料**1 回生入学の場合 (2026年度入学者)***

授業料減免率	授業料減免額 (年間)	授業料自己負担額 (年間)
30%	390,000 円	910,000 円
50%	650,000 円	650,000 円
65%	845,000 円	455,000 円
80%	1,040,000 円	260,000 円
100%	1,300,000 円	0 円

編入学・転入学・学士入学の場合 (2026年度入学者)*

授業料減免率	授業料減免額 (年間)	授業料自己負担額 (年間)
30%	450,000 円	1,050,000 円
50%	750,000 円	750,000 円
65%	975,000 円	525,000 円
80%	1,200,000 円	300,000 円
100%	1,500,000 円	0 円

*授業料の改定に応じて変更されることがあります。2回生以降の授業料は1回生時の授業料 (年間) と異なります。

2. APハウスグローバルコミュニティ奨学金

APハウスグローバルコミュニティ奨学金は、寮 (APハウス) の入寮者に対する経済支援を目的とした奨学金です。受給者は、大学や寮での諸活動や地域活動等の中から自ら貢献できるものに積極的に参加することが期待されます。

採用人数: 年間最大 70 名

早期に出願することでAPハウスグローバルコミュニティ奨学金を受給できる可能性が高まる場合があります。

支援内容

月額の寮費を全額免除する制度です。

支援期間: 4月入学は11か月分 / 9月入学は11.5か月分

建 物	寮 費
APハウス1・2	月額 50,000 円
APハウス5	月額 52,000 円

※寮費には、共益費や水道光熱費、インターネット接続費や寝具レンタル費などを含みます。

※入寮費 (32,000 円) と、敷金 (98,000 円) は支援の対象ではありません。入学手続 (二次) の際に支払う必要があります。詳しくは入学手続のページを確認してください。

※各金額は改定されることがあります。

受給資格

寮 (APハウス) の入寮する1回生入学者で、かつ4月入学は11か月、9月入学は11.5か月寮に入寮する者。

寮生活において、模範学生としての行動が取れる者。

模範学生にふさわしくない言動が見られた場合、および本学の名誉を傷つけた場合には本奨学金は打ち切られます。

申請方法・選考・結果通知

申請締切日までにオンライン出願システムから申請してください。

申請締切日は出願期毎に指定されていますので出願日程のページで確認してください。

家庭の収支等に関する質問が複数表示されますので、必ずすべてに回答してください。

提出されたあなたの家計の収支状況を勘案し、書類および面接の総合的な選考で決定されます。結果は、選考結果発表時に通知します。

3. 外部奨学金

入学後に申請できる奨学金については、スチューデントオフィスのホームページに情報が 있습니다。
スチューデントオフィス

https://www.apu.ac.jp/studentsupport/scholarship_tuition/international/

APUを含む日本への留学で受給できる可能性がある奨学金を検索することができます。以下のウェブサイトに記載されている注意事項や条件をよく読んでください。

Japan Study Support : <https://www.jpss.jp/ja/scholarship/>

入学手続

選考結果は選考結果発表日にオンライン出願システムから照会し確認できます。合格者は所定の期間内に、入学手続金を納入し、入学手続書類を提出する必要があります。詳細は、選考結果発表後に案内するオンライン入学手続システムから、入学手続要項を確認してください。

ステップ1

入学手続

- ・1次手続金の納入
- ・2次手続金の納入
- ・入学手続書類の提出



ステップ2

在留資格の更新または変更手続きを居住地の出入国在留管理局で行ってください。



ステップ3

居住地の市区町村役場で住所変更手続きを行い、下記に沿ってAPUへ来る計画を立ててください。

4月入学：3月中旬

9月入学：9月中旬

詳細な日程は、別途合格者に通知します。



ステップ4

APUへの入学日

4月入学：4月1日

9月入学：9月21日

(入学式の日付とは異なる可能性があります)

1. 入学手続き金の支払い

本学への入学を希望する合格者は、入学手続きを完了するために、納入期限までに下記の費用の支払いを行ってください。各金額については改定されることがあります。金額および納入期限は合格後に案内するオンライン入学手続きシステムから入学手続き金等請求書を発行しますのでそちらでご確認ください。納入期限までに納入しない場合は入学資格を失います。一旦納入された入金金とAPハウス入寮費は、理由のいかんに関わらず返還しません。(各金額は改定されることがあります。)

A. 一次手続

入学金：200,000円

B. 二次手続

二次手続金は、授業料、保険料、入寮に関する前納金の3つの費用から構成されています。二次手続でそのすべてを納入しなければなりません。

授業料

第1セメスターの授業料

1回生入学：650,000円 編入学・転入学・学士入学：750,000円

第1セメスターの授業料は、以下のとおりです。

授業料減免率	0%	30%	50%	65%	80%	100%
1回生入学	650,000円	455,000円	325,000円	227,500円	130,000円	0円
2回生3回生 編入学・転入学・ 学士入学	750,000円	525,000円	375,000円	262,500円	150,000円	0円

学研災付帯学生生活総合保険等

日常生活における賠償責任事故に備え、本学で学ぶすべての国際学生が本学指定の保険に加入します。各金額については改定されることがあります。詳細は合格後に案内するオンライン入学手続きシステム内の案内を確認してください。

1回生入学：12,740円 2回生編入学・転入学・学士入学：9,800円 3回生編入学・転入学・学士入学：6,850円

入寮に関わる前納金

234,000円

前納金の内訳は入寮費(32,000円)、敷金(98,000円)、2ヶ月分の寮費(月額52,000円の2か月分)です。

	通常(4月入学・9月入学共通)	(参考) APハウスグローバル コミュニティ奨学金対象者
入寮費	32,000円	32,000円
敷金	98,000円	98,000円
寮費*(2か月分)	104,000円	免除
合計	234,000円	130,000円

※上記、各金額は改定されることがあります。

※APハウスのどの棟に居住する場合でも前納する寮費は一律52,000円の2か月分となります。APハウス1または2に入寮する場合は、入寮後の寮費や退寮時の返金等で差額調整を行います。

※APハウスグローバルコミュニティ奨学金の受給対象者は、寮費は免除されます。入寮費と敷金を納入してください。

※敷金は寮に住むための保証金で、退寮後に返金します。ただし、寮費の未納がある場合、または入居者の過失によって発生した居室の修繕が必要になった場合は敷金から清算し残額を退寮後に返金します。

※入寮費は返還しません。

2. 書類の提出

入学予定者は全員、出願時に提出した書類の「原本証明がなされた複写」*¹の提出が必要です（ただし翻訳書類は原本のみ）。

提出された書類は一切返却できません。今後使用予定がある場合は必ず「原本証明がなされた複写」で提出することを推奨します。指定された期日までに必着で郵送をしてください。

合格後に原本提出が必要な書類

書類	対象	原本の提出
成績証明書	全員	必須（原本証明がなされた複写）* ¹
各種共通試験の成績証明書	出願時に提出しており、試験実施機関からのスコアレポートが送付されない場合	必須（原本証明がなされた複写）* ¹
卒業証明書または卒業見込証明書	出願時に提出した方	必須（原本証明がなされた複写）* ¹
言語能力証明書* ²	TOEIC® L&R Test、TOEIC® S&W Tests、英検、日本語能力試験 JLPT を提出した方のみ	必須（原本証明がなされた複写）* ¹
翻訳* ³	翻訳書類を提出した方のみ	必須（原本）

*¹「原本証明がなされた複写」とは公的機関（当該書類を発行した機関が望ましい）が、原本と同じものであると認め公印を押した写しです。詳細な作成方法を記載した「原本証明がなされた複写について」は、アドミッションズサイト（<http://r.apu.jp/certifiedcopy24>）で確認ができます。

*² 基準言語の言語能力証明として提出をした言語能力証明書。

*³ 英語または日本語以外で作成された証明書等は、英語または日本語の翻訳の原本が必須です。翻訳者の氏名・住所・連絡先・署名が記入、もしくは捺印されたものを提出してください。証明書の発行機関、翻訳会社または資格を持つ翻訳者による翻訳のみ認めます。詳細は、アドミッションズサイト（<http://r.apu.jp/certifiedcopy24>）で確認できます。なお、翻訳書類のみの提出は受け付けません。

！ 提出書類に関する注意

- ・ 上記書類以外にも原本証明がなされた複写もしくは原本提出を求めることがあります。
- ・ 提出された出願書類は、いかなるものであっても返却できませんので、再発行できない証明書等は、必ず原本証明がなされた複写で提出してください。なお、提出された書類は、本学の文書保管規定に則り処分します。
- ・ 提出された書類が出願時と異なる場合、また偽造や提出した情報における虚偽記載があった場合は、入学前・入学後に関わらず入学許可を取り消します。

3. 在留資格の更新・変更

すでに有効な在留資格を持っている場合は、各自で在留資格の変更・更新を出入国在留管理局にて行ってください。

転入届、転出届等のその他の変更・更新などについては、現住所のある市町村区役所等で確認の上、各自で必要な手続きをしてください。詳細は入学手続き要項で確認してください。

4. 入学手続締切日

1 回生および2回生編入学・転入学・学士入学入学手続締切

2026年4月入学

入試コード	選考結果発表	一次手続金 納入期限	二次手続金 納入期限	入学手続書類 提出期限
JPNSP0	2025年10月13日(月)	2025年10月30日(木)	2025年11月27日(木)	2025年12月25日(木)
JPNSP1	2025年12月1日(月)	2025年12月18日(木)	2026年1月15日(木)	2026年1月22日(木)
JPNSP2	2026年2月23日(月)	2026年3月5日(木)	2026年3月5日(木)	2026年3月5日(木)

2026年9月入学

入試コード	選考結果発表	一次手続金 納入期限	二次手続金 納入期限	入学手続書類 提出期限
JPNFA1	2026年2月23日(月)	2026年3月12日(木)	2026年4月9日(木)	2026年5月7日(木)
JPNFA2	2026年5月18日(月)	2026年6月4日(木)	2026年7月2日(木)	2026年7月2日(木)

※日本以外の国に在住している方は、「日本国外に在住する国際学生対象」の入学試験要項を確認してください。

3 回生編入学・転入学・学士入学入学手続締切

2026年4月入学

入試コード	選考結果発表	一次手続金 納入期限	二次手続金 納入期限	入学手続書類 提出期限
T3JPNSP1	2026年1月12日(月)	2026年2月19日(木)	2026年2月26日(木)	2026年2月26日(木)

2026年9月入学

入試コード	選考結果発表	一次手続金 納入期限	二次手続金 納入期限	入学手続書類 提出期限
T3JPNFA1	2026年5月18日(月)	2026年6月4日(木)	2026年7月2日(木)	2026年7月2日(木)

受験生の個人情報の取扱いについて (2026年入学対象)

入学試験に際し、受験生から取得する個人情報は、次のとおりに取扱います。

1. 利用目的

- (1) 出願に関する相談、支援
- (2) 入学試験の実施（出願処理・受験票等送付および入学試験の実施）および選考
- (3) 可否の通知、発表
- (4) 入学試験後の各種アンケート調査の送付
- (5) 合格者への入学手続書類の送付
- (6) 入学後の生活に関する案内（住宅斡旋、傷害保険および生活協同組合等）の送付
- (7) 合格者を対象とした入学前「英語・日本語クラス分けテスト」の実施
- (8) 在留資格取得・更新に関する書類の作成
- (9) 新入生オリエンテーションの実施および案内の送付
- (10) 入学前教育に関する業務

2. 個人情報の管理

受験生の個人情報は、法令および「学校法人立命館個人情報保護規程」に則り、漏洩、滅失、き損等がないよう安全に管理します。

3. 個人データの第三者提供

本法人は、あらかじめ本人の同意を得ないで、個人データについて、第三者に提供することはありません。ただし、法令に基づき適正に提供を要求された場合は、本人の同意なしに情報を提供することがあります。

4. 個人データの提供を伴う業務委託

個人データの取り扱いを含む業務の一部を個人情報の適切な取り扱いに関する契約を締結した上で、外部の事業者へ委託することがあります。

5. 入学試験の統計資料について

受験生から取得した個人情報は、各種の統計処理を施した上で、今後の入学試験の調査・研究の資料として利用するほか、進学希望者への情報公開に使用します。なお、公開される統計資料により個人が特定されることはありません。

EU一般データ保護規則（GDPR）に関する本学のポリシーは、アドミッションズサイト (<https://admissions.apu.ac.jp/regulations/>) より詳細を参照してください。

障がいのある志願者への受験上の配慮

本学は「立命館アジア太平洋大学 障がい学生支援に関する指針（ガイドライン）」に沿い、障がいなどの状況に応じて受験特別配慮を手配する場合があります。受験特別配慮を希望する場合は下記の内容をよく読み、必要な書類を提出してください。

受験上の配慮申請について

受験上の配慮を希望する場合は、**出願の前に**本学指定のフォーマット「受験上の配慮申請書」、及び可能であれば医師の診断書もしくは、診療情報提供書を提出してください。

*合格者は、医師の診断書と診療情報提供書の両方の提出が必要となります。

1. 受験上の配慮希望申請

希望する選考日程出願締切日の**4週間前までに**本要項裏面の問い合わせフォームURLまたはQRコードより必要情報（「配慮申請書」を含む）を取得し、配慮申請を行ってください。

諸事情により4週間前までに提出ができない場合は、問い合わせフォームから必要情報を取得後、理由をそえてEメールを送付してください。送付先は、必要情報の中に記載されています。理由次第では受理できないこともありますのであらかじめ了承ください。

2. 受験上の配慮希望申請の受理通知

申請が受理でき次第、APUよりメールで受理通知を送付します。出願時に、受理通知をオンライン出願システム「その他の必要書類」ページにて提出してください。

3. 受験上の配慮内容の決定

受理通知後3週間以内に、受験上の配慮内容決定通知書をメールで送付します。

立命館アジア太平洋大学 障がい学生支援に関する指針（ガイドライン）

立命館アジア太平洋大学（以下本学）では、以下の指針（ガイドライン）に基づき、身体障がい、発達障がい、精神障がい、その他の心身の機能の障がいがある学生（以下「障がい学生」という。）の支援を行う。

ただし、本指針（ガイドライン）は、支援制度の基準、根幹を定めたものであり、支援内容については、障がいの内容や程度に応じ、個別に必要なかつ合理的な配慮を検討し、障がい学生や関係者と十分な協議を経た上で決定する。

1. 支援理念

本学に従事する全ての教職員は、本学での修学において支援を求める学生が、本学での学びの経験を通して、成長し社会につながっていく、そのプロセスを支援する。また本学は、本学に在籍する学生及び関係者が本指針を理解し、共に協力し合うことを期待する。

2. 基本方針

- 1) 本学の教職員は、本学に在籍する障がい学生が、障がいのない学生と分け隔てられることなく、相互に人格と個性を尊重し合いながら学生生活を送ることができるよう支援を行う。
- 2) 障がい学生の支援を通して、すべての学生の学びと成長に寄与する取組を行う。
- 3) 障がいのある学生に対する支援は、原則として本人からの支援要請に基づき行うものとする。
- 4) 支援内容の判断が困難な場合には、障害者基本法に定める「合理的配慮」並びに文部科学省の「障がいのある学生の修学支援に関する検討会」報告（第一次まとめ・第二次まとめ）が定める基準、取扱いを参考とし、学生の個別事情及び本学の環境等を勘案して判断する。

3. 支援の目的

本学の障がい学生支援は、障がいを理由として教育や学習の権利が不当に損なわれることのないよう取り組むことを第一の目的とする。同時に、修学の上で必要に応じて適切な支援を行うことや、支援活動を通じて、よりよい人間関係を養うとともに、支援者が障がいについて理解できる場を提供する。

また支援を通じて障がい学生が自らの特性を理解し、必要な支援およびリソースについて主張することができる「セルフアドボカシー（自己権利擁護）」スキルの養成も目的とする。

4. 支援体制

本学における障がい学生の支援者は、本学の教職員及び障がい学生を支援する本学の学生サポーターとし、学外の障がい者支援の専門家等とも緊密に連携を図る。

本学は障がい学生への支援を全学的に行うために、スチューデント・オフィス内に「障がい学生相談受付」を設ける。またスチューデント・オフィスに「障がい学生支援相談員」を配置し、学生等へ公開する。学生はスチューデント・オフィスの「障がい学生相談受付」だけではなく、直接、相談員に相談することもできる。

「障がい学生相談受付」は、障がい学生から受けた相談内容に応じ各オフィスの相談員に繋ぎ、相談員は障がい学生の修学支援及び関係部局間や支援者間の連携支援が適切に行われるための調整を行う。

5. 個人情報の保護と守秘義務

- 1) 支援者が支援をする上で知り得た障がい学生の個人情報（障がいや相談の内容を含む。）の管理を厳密に行い、第三者に個人情報の開示や提供が必要な場合は、本人の同意を得るものとする。
- 2) 障がい学生への連携支援を行うために必要と本学が判断した場合、集団守秘義務を十分に遵守しつつ支援者間での個人情報の共有を行うことができる。

6. 情報公開

本学の障がい学生支援方針、支援体制や相談の進め方また支援内容等について、本学ホームページ等を活用し、学生や志願者等に適宜、適切な方法で周知する。

7. この指針（ガイドライン）に関する事務は、スチューデント・オフィスが行う。

8. この指針（ガイドライン）の改廃は、学生委員会、教学委員会の議を経て、学長が決定する。

障がいのある学生に対する本学の支援について<https://www.apu.ac.jp/home/life/content39/>

性の多様性に関する基本方針

立命館アジア太平洋大学は、基本的人権の尊重という観点から、性の多様性を尊重します。いかなる性的指向や性自認の学生も人権侵害を受けず、また、性的指向や性自認を理由に不利益な扱いをされることも不快な思いや苦痛を受けることなく、本学において学修し、学生生活を送る環境を整えます。

性の多様性に関わる本学の環境について

<https://www.apu.ac.jp/home/life/content57/>

入学に際する医療上の注意事項

以下の事項は、日本の医療情報や、本学・本学周辺の医療や福祉の環境について説明したものです。APU入学後の医療環境への理解を深め、円滑な学生生活を送っていただくために必要な情報として提供しています。

A. ヘルスクリニックについて

本学に設置しているヘルスクリニックは医療機関ではないため、治療薬の処方、注射や点滴等の医療行為を行うことができません。診療・治療が必要な場合は、学外の医療機関を利用する必要があります。

B. 健康調査・麻しん風しん予防接種について

日本では感染力が強くまた重症化も危惧される「麻しん」と「風しん」に対し、それぞれの単体ワクチンもしくはMRワクチン（麻しん風しん混合ワクチン）を、幼少期～学童期にそれぞれ2回接種することが奨励されています。接種歴がある人は、母子手帳などの定期予防接種の記録をあらかじめ確認し、麻しんと風しんに対するワクチンの接種日と接種したワクチンの種類を把握しておく必要があります。また、接種歴がない場合は日本に来る前にワクチン接種を受けることを強く奨励します。接種歴が不明の場合、接種歴があっても1回のみの場合、麻しん風しんに罹患したことがある場合もワクチン接種を推奨します。

〈参考：Vaccines for Japan〉

<https://www.japan.travel/jp/guide/vaccines-for-japan/>

C. 治療の継続について

現在治療中の病気等がある場合は、入学後も治療の継続が必要か否かを、主治医と相談してください。入学後、日本の医療機関で治療継続を希望する際は、治療の計画書や診療情報提供書^{*1}を準備していただく必要があります。

D. 薬の持ち込みについて

日本の法令上、海外からの医薬品の国内持ち込みには厳しい制限があります。現在使用している薬^{*2}を、日本へ持ち込めるか否か、日本大使館、もしくは厚生局に必ず確認してください。日本に薬を持ち込む際には正式な手続きが必要となります。

〈参考：厚生労働省HP「医薬品等の個人輸入について」〉

英語：

<https://www.mhlw.go.jp/english/policy/health-medical/pharmaceuticals/01.html>

日本語：

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryoku/iyakuhin/kojinyunyu/topics/tp010401-1.html

E. 精神科領域疾患・障がい（精神疾患、発達障がい、睡眠障がい等）について

大分県内において、日本語以外の言語で「精神科領域疾患・障がい」に対応できる医療機関はなく、精神科領域における医薬品の日本国内持ち込みにも制限がありますので留意してください。

現在、「精神科領域疾患・障がい」に対する治療を行っており、入学後も治療を継続する必要がある場合は、本要項裏面の問い合わせフォームURLまたはQRコードより必要情報を取得し、治療継続方法を主治医と相談してください。

F. 車椅子での通学について

別府市内の主な公共交通機関である路線バスにおいて、車椅子対応可能なバス車両の数は現時点ではわずかしかありません。車椅子を利用されている方で、本学への進学を検討している場合は、事前にご相談ください。

G. その他

入学後の生活において、支援や配慮が必要になる可能性がある場合は、本要項裏面の問い合わせフォームURLまたはQRコードより詳細な情報を取得してください。可否には関係がありません。合格後に連絡を頂いても構いません。

過去には、母国で服薬していた薬が日本で処方できなかった例や、母国では自己注射が可能であっても、日本では自己注射はできないものだった、という例もありました。このような事態を避け、充実した学生生活を送るために、持病がある方は治療の継続方法や薬について、日本の医療事情を十分に調査した上で、主治医に相談をし、入学を決定してください。

不明な点がある場合、相談をしたい場合は、本要項裏面の問い合わせフォームURLまたはQRコードより問い合わせてください。

^{*1}傷病名、症状、検査結果、治療経過及び治療計画を明記したもの。日本語もしくは英語で記載。

^{*2}注射薬の持ち込みについて：自己注射以外の薬剤は、医師の指示の元、医療機関にて注射をしてもらう必要があります。医療機関の状況によっては、注射を実施できない可能性もありますのでご注意ください。本学のヘルスクリニックでは注射等の医療行為はできません。

各種公式試験実施団体

JLPT 日本語能力試験 主催：独立行政法人 国際交流基金／公益財団法人 日本国際教育支援協会
<https://www.jlpt.jp>

EJU 日本留学試験 主催：独立行政法人 日本学生支援機構
<https://www.jasso.go.jp/ryugaku/eju/index.html>

TOEFL® TEST Test of English as a Foreign Language
主催：ETS (Educational Testing Service)
<http://www.ets.org/toefl>

IELTS International English Language Testing System
主催：ブリティッシュ・カウンシル
<https://www.ielts.org>

ケンブリッジ英語検定 主催：ケンブリッジ大学英語検定機構
<https://www.cambridgeenglish.org>

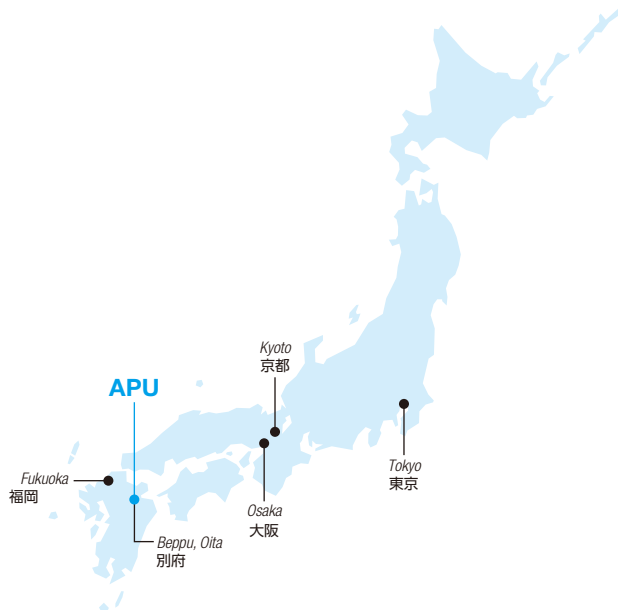
TOEIC® TEST Test of English for International Communication
主催：ETS (Educational Testing Service)
<https://www.ets.org/toEIC>

PTE Academic Pearson Test of English Academic
主催：PEARSON
<https://pearsonpte.com/>

実用英語技能検定 主催：公益財団法人 日本英語検定協会
<https://www.eiken.or.jp>

Duolingo English Test 主催：Duolingo
<https://englishtest.duolingo.com/>

- ・ TOEIC, TOEFL, TOEFL iBT, TOEFL ITP はエデュケーション・テストング・サービス (ETS) の登録商標です。この印刷物は ETS の検討を受け、またはその承認を得たものではありません。
- ・ L&R は LISTENING AND READING の短縮形、S&W は SPEAKING AND WRITING の短縮形です。



お問い合わせ

APU アドミッションズ・オフィス (国際)
〒874-8577 大分県別府市十字原1-1
Tel: +81-977-78-1200 (日本語対応)
+81-977-78-1119 (英語対応)

お問い合わせは問い合わせフォームURL
またはQRコードより受け付けています。

http://r.apu.jp/contact_ja
<https://admissions.apu.ac.jp/>



Contact us!

- Ritsumeikan.APU
- APUAdmissionsOffice
- ritsumeikanapu
- ritsumeikanapu



AACSB
ACCREDITED

